譲渡収入の額	13,176千円
独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への納付額の算定に当たり譲渡収入より控除した費用の額	1,000千円
独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への納付額	6,088千円
独立行政法人大学改革支援・学位授与機構への納付が行われた年月日	令和８年３月31日
減資額	1,140千円

Ⅲ．損益計算書関係

１．臨時損失に計上した災害損失は、令和６年度及び令和７年度に発生した降雨及び降雪による建物等資産の原状回復に要した経費であります。

２．当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの

国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元金償還額	―千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費	298,481千円
当期総利益に与える影響額（差引き）	△ 298,481千円

３．中期計画等で想定した業務運営を行ったにもかかわらず生じた減損額は、22,159千円です。

Ⅳ．キャッシュ・フロー計算書関係

１．資金の期末残高の貸借対照表科目別の明細の内訳

現金及び預金	17,495,417千円
うち定期預金	3,680,000千円
（差引）資金期末残高	13,815,417千円

２．重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	
工具器具備品	4,111,392千円
現物寄附による資産の取得	1,587,917千円

Ⅴ．国立大学法人等の業務運営に関する国民の負担に帰せられるコストの注記関係

１　業務費用		
⑴　損益計算書上の費用	123,767,114千円	
⑵　（控除）　自己収入等	△ 76,147,965千円	
業務費用合計		47,619,149千円
２　資本剰余金を減額したコスト等		4,496,865千円
３　機会費用		
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	19,842千円	
政府出資の機会費用	3,658,276千円	
無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用	―千円	3,678,119千円
４　（控除）国庫納付額		―千円
５　国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト		55,794,134千円

注１）国立大学法人等の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコストの注記における機会費用の計上方法

⑴　国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃借料を参考に計算しております。

⑵　政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

決算日における10年もの国債（新発債）の利回り2.345％で計算しております。

Ⅵ．減損会計関係

１．減損を認識した固定資産

用途	プール管理棟（水産学部）	プール上屋（水産学部）	職員宿舎（花園町住宅）
種類	建物	建物	土地・建物・構築物
場所	北海道函館市港町	北海道函館市港町	北海道函館市花園町
帳簿価額	457千円	4,516千円	43,445千円
減損の認識に至った経緯	使用しないという決定	使用しないという決定	市場価格の下落
減損額のうち損益計算書に計上した金額	457千円	239千円	273千円
減損額のうち損益計算書に計上していない金額	―	4,277千円	10,160千円
回収可能サービス価額	使用価値相当額	使用価値相当額	正味売却価額
使用価値相当額を採用した理由	注１	注１	―
算定方法の概要	注２―⑴	注２―⑴	注２―⑵

用途	大滝セミナーハウス	職員宿舎（中央第１宿舎）	職員宿舎（中央第２宿舎）
種類	土地・建物・構築物	建物・構築物	建物・構築物
場所	北海道伊達市大滝区優徳町	北海道札幌市北区	北海道札幌市北区
帳簿価額	29,196千円	7,244千円	29,800千円
減損の認識に至った経緯	市場価格の下落	使用しないという決定	使用しないという決定
減損額のうち損益計算書に計上した金額	651千円	7,244千円	11,811千円